

中山太郎総理大臣特使のインド訪問

平成14年5月7日
外務省南西アジア課

中山太郎総理大臣特使（日本・インド友好議員連盟会長）は、日本・インド国交樹立50周年記念日（4月28日）に合わせ、4月28日から30日にかけて、インドを訪問した。中山特使には、日本・インド友好議員連盟から9名の国会議員が同行した（リスト別添。当省より谷野参与他が同行。）。

1. 日程

4月28日晚	デリー着
4月29日	バジパイ・インド首相表敬訪問 クリシュナムルティ・インド人民党総裁との懇談 日本・インド国交樹立50周年記念式典出席
4月30日	インド国会視察 ヘプトウッラー・インド上院副議長との懇談 デリー発

2. 概要

- (1) 中山特使からバジパイ首相に、小泉総理大臣親書を手渡し、昨年12月に発表された「日印共同宣言」に基づいて、両国の協力を一層発展させていきたいとの意向を伝達した。
- (2) 中山特使一行は、バジパイ首相の他、ヘプトウッラー上院副議長及びクリシュナムルティ・インド人民党総裁と個別に会談を行い、両国の国交が50周年を迎えたことに祝意を表明。国会議員相互の交流促進を中心として、二国間関係発展の方途について意見交換を行った。また、21世紀の国際社会が直面する人口や環境等の問題に対し、両国が協力して対応することが重要である旨指摘した。
インド側から、わが国との友好と協力の関係の一層の発展に強い期待感が表明され、関係強化の重要性について一致した。また、アジアの主要な民主主義国である両国の国会議員の交流の重要性が指摘され、先方より、今次の特使一行の来訪はこれに大きく貢献するものであるとの歓迎の意が伝えられた。
- (3) また、特使一行は、日本・インド国交樹立50周年記念式典に出席し、インド側から主賓として出席したベンカタラーマン元大統領、グジュラー前首相を含むインド政府要人と交流の機会を持った。この式典には、インドの各界から多数の有力者が出席し、両国から招かれた約800名の招待者とともに、国交樹立50周年が盛大に祝われた。また、記念式典において、日本・インド友好議員連盟からの記念の楯と、日本側が発行した記念切手の贈呈式が行われた。
- (4) わが国とインドは、一昨年8月の森総理大臣のインド訪問、及び昨年12月のバジパイ首相訪日を経て関係を一層緊密化しつつある。今回の中山特使のインド訪問は、このような両国関係の進展に新たな一步を加えた。また、今回、国会議員間の交流の重要性が改めて認識されたことも含め、二国間関係の深化を図る上で、今後の展開が期待される。（了）

(別 添)

一行リスト

中山 太郎	総理大臣特使、衆議院議員（日本・インド友好議員連盟会長）
原田昇左右	衆議院議員（日本・インド友好議員連盟幹事長）
石破 茂	衆議院議員
中野 清	衆議院議員
長浜 博行	衆議院議員
小島 敏男	衆議院議員
左藤 章	衆議院議員
林 省之介	衆議院議員
福島啓史郎	参議院議員
舩添 要一	参議院議員